

# 平成26年度保護者アンケートの結果

## 【目的】

平成12年の教育改革「プラン21」の開始から15年が経過したが、この間品川区では、学校選択制、外部評価制度、学力定着度調査、小中一貫教育等に取り組んできた。また、学校も独自の特色づくりを主体的にすすめてきている。これらの取組に関して保護者からみた学校の状況を把握することにより、品川区の教育の一層の充実を図る。

## 【対象者】

品川区立小・中学校および小中一貫校の全児童・生徒の保護者

## 【調査期間】

平成27年1月30日（金）から平成27年2月10日（火）まで

## 【調査方法】

質問紙調査（無記名）

## 【配布数および回答率等】

配布数 18,489 回答数 16,324（内、有効回答数 16,251） 回答率 88.3%

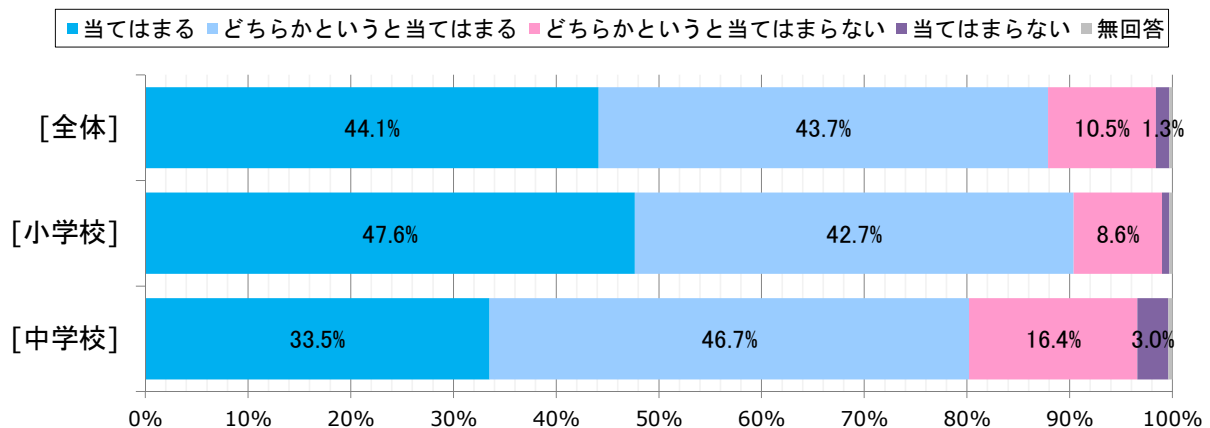
設問1 お子さんの性別 【結果省略】

設問2 お子さんの学年 【結果省略】

設問3 アンケート調査に回答していただいている方 【結果省略】

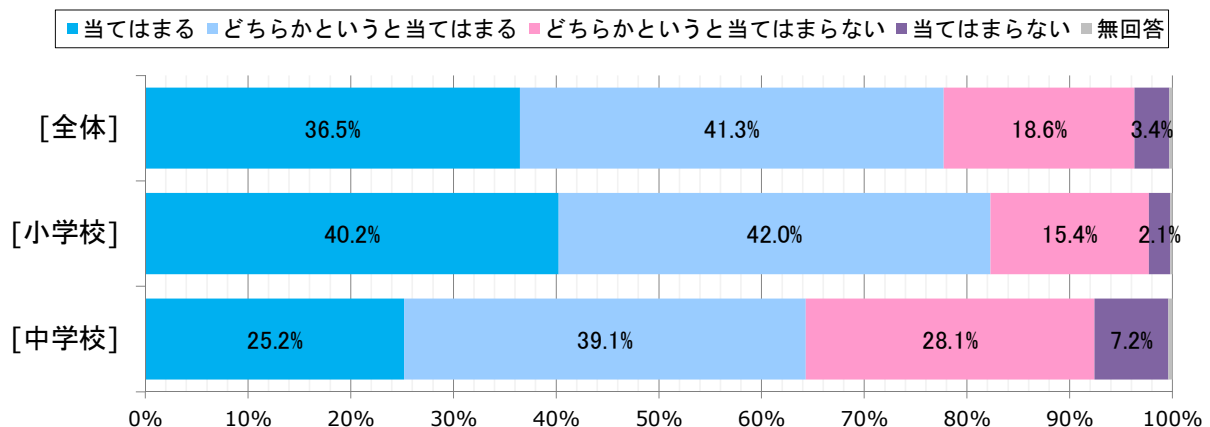
## [A. 家庭における教育方針とお子さんの生活・学習について]

設問4 早寝・早起き・朝ごはん等の生活習慣を身に付けさせている。



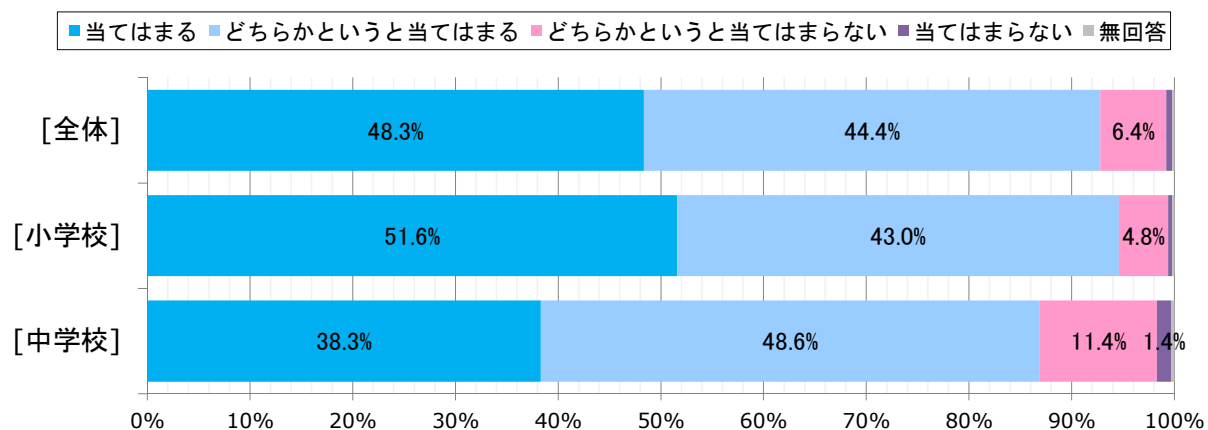
早寝・早起き・朝ごはん等の生活習慣を身に付けさせている家庭は、小学校では90.3%、中学校では80.2%である。

設問5 家庭学習の習慣を付けている。



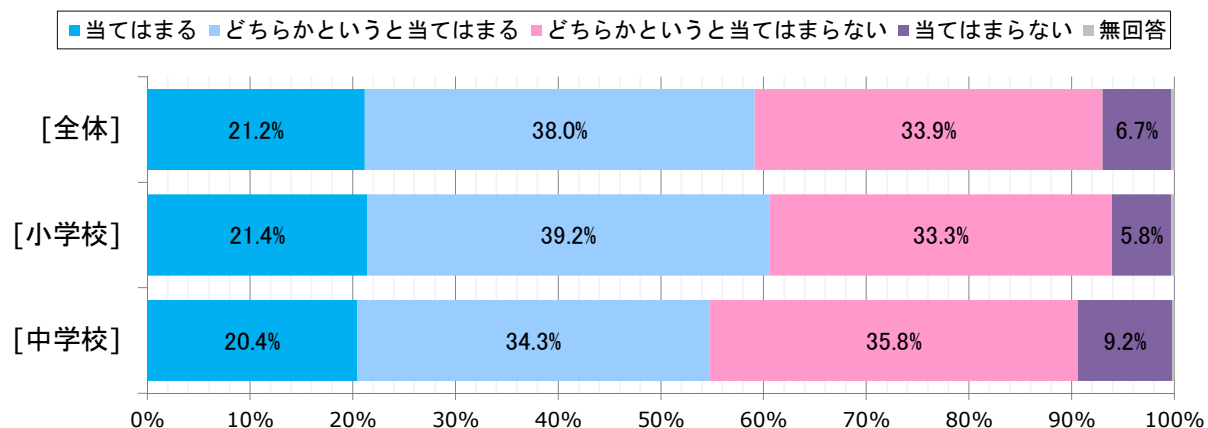
家庭学習の習慣を身に付けさせている家庭は、小学校では82.2%、中学校では64.3%である。

設問6 子どもと学校の出来事等について、話をする心を心掛けている。



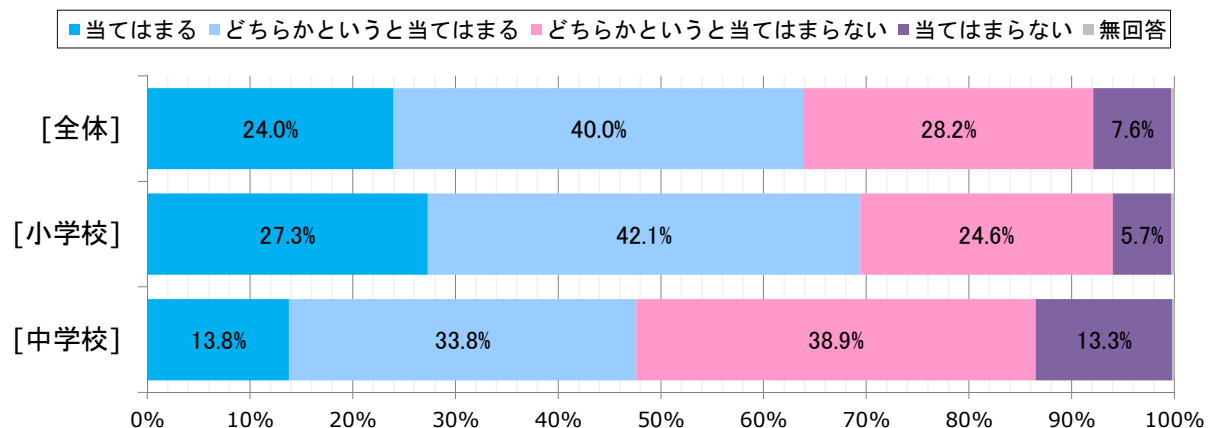
子どもと学校の出来事等について、話をする心を心掛けている家庭は、小学校では94.6%、中学校では86.9%と、ともに85%を超えている。

設問7 子どもに家事を分担させている。



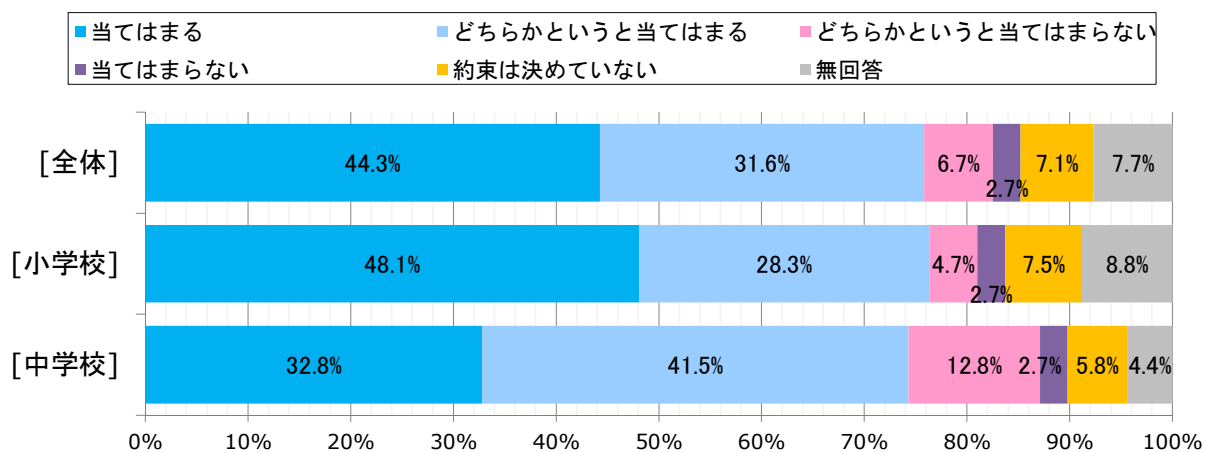
子どもに家事を分担させている家庭は、小学校では60.6%、中学校では54.8%である。

設問8 子どもとテレビ視聴やゲームの遊びの時間を決めてしている。



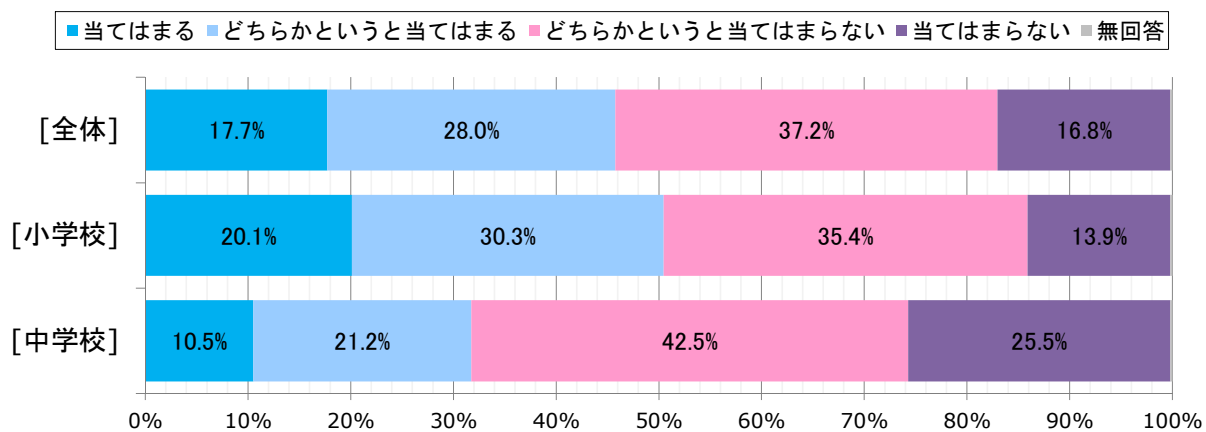
子どもとテレビ視聴やゲームの遊びの時間を決めてしている家庭は、小学校では69.4%、中学校では47.6%である。

設問9 子どもに携帯電話やスマートフォンの使い方について約束を守らせている。



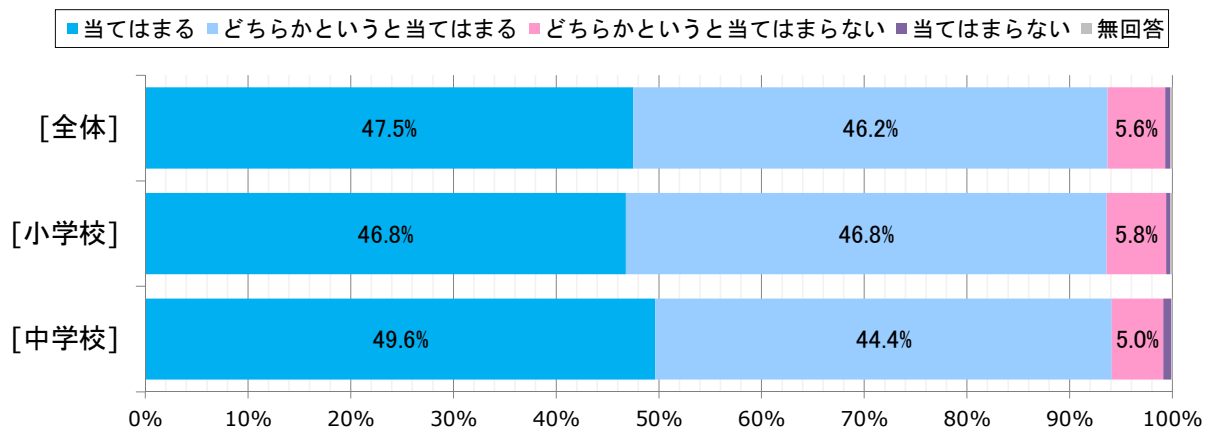
子どもに携帯電話やスマートフォンの使い方について約束を守らせている家庭は、小学校では76.4%、中学校では74.3%である。また、約束を決めていない家庭は、小学校では7.5%、中学校では5.8%である。

設問10 家庭で読書の習慣付けを心掛けている。



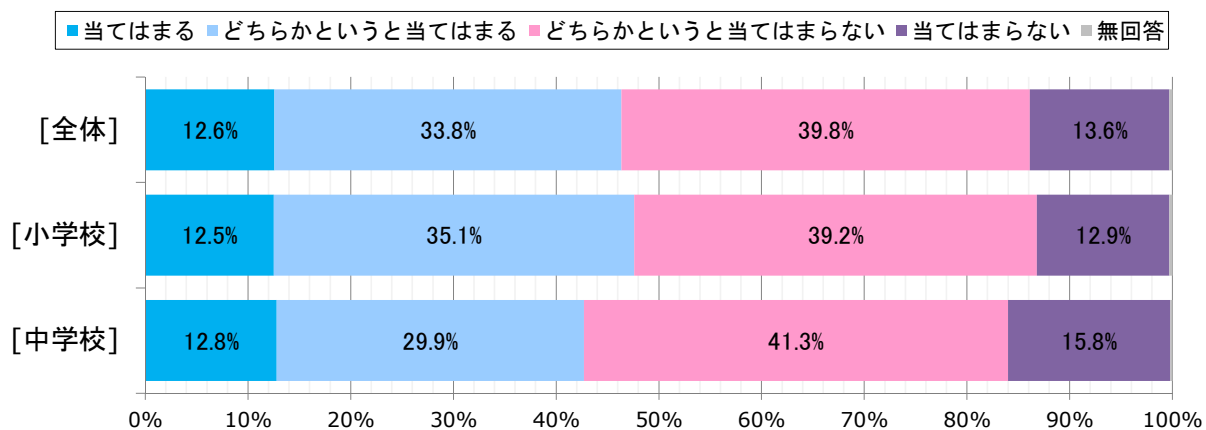
家庭で読書の習慣付けを心掛けている家庭は、小学校では50.4%、中学校では31.7%である。

設問11 子どもが基本的な挨拶をしっかりとできるようにしている。



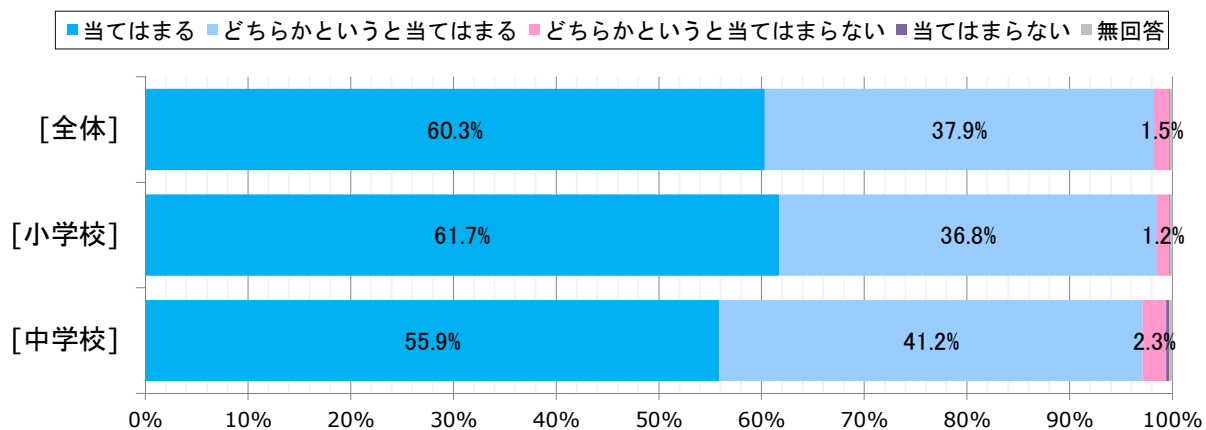
子どもが基本的な挨拶をしっかりとできるようにしている家庭は、小学校・中学校ともに90%を超える。

設問12 子どもを地域行事やボランティア活動に積極的に参加させている。



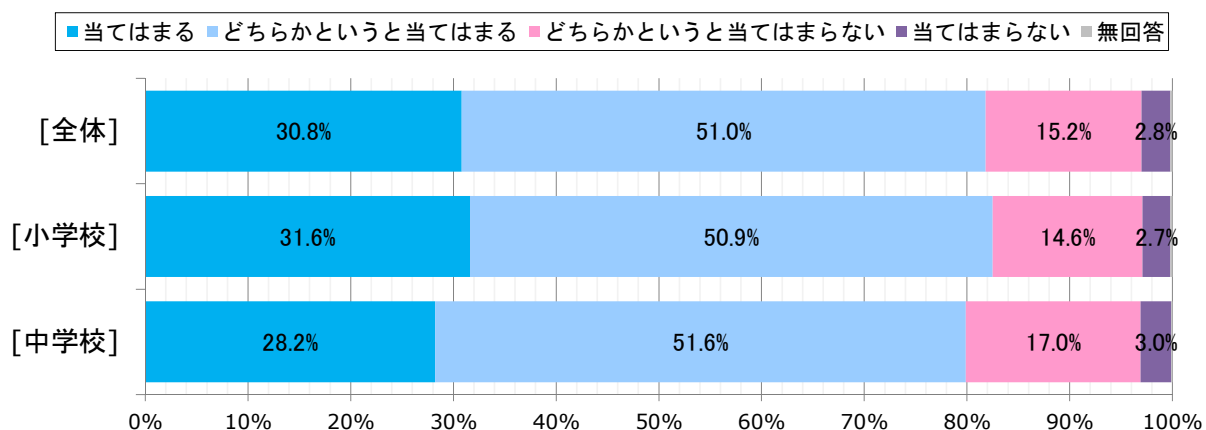
子どもを地域行事やボランティア活動に積極的に参加させている家庭は、小学校・中学校ともに50%を下回る。

設問13 子どもに学校や公共のルールを守らせている。



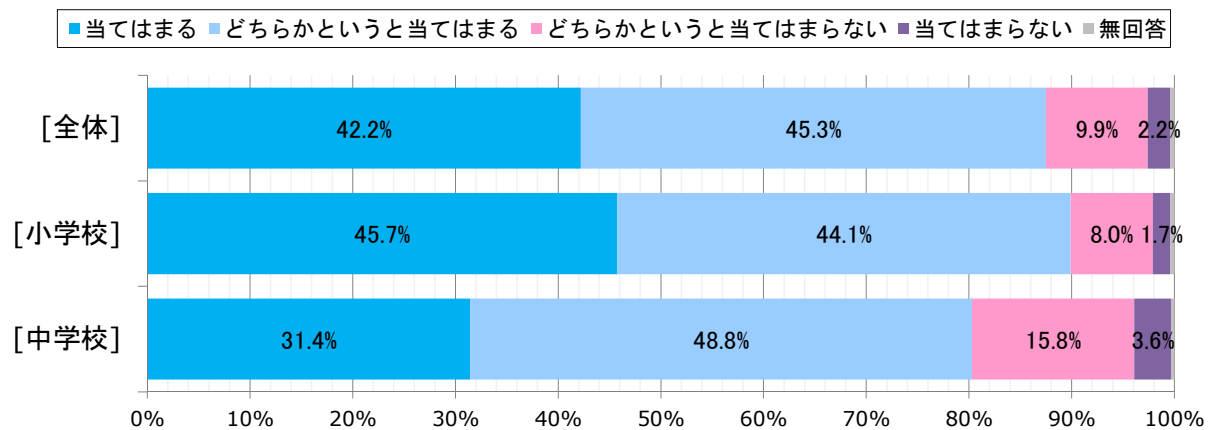
子どもに学校や公共のルールを守らせている家庭は、小学校・中学校ともに95%を超える。

設問14 いじめの問題について、家庭で話し合う機会をもつようにしている。



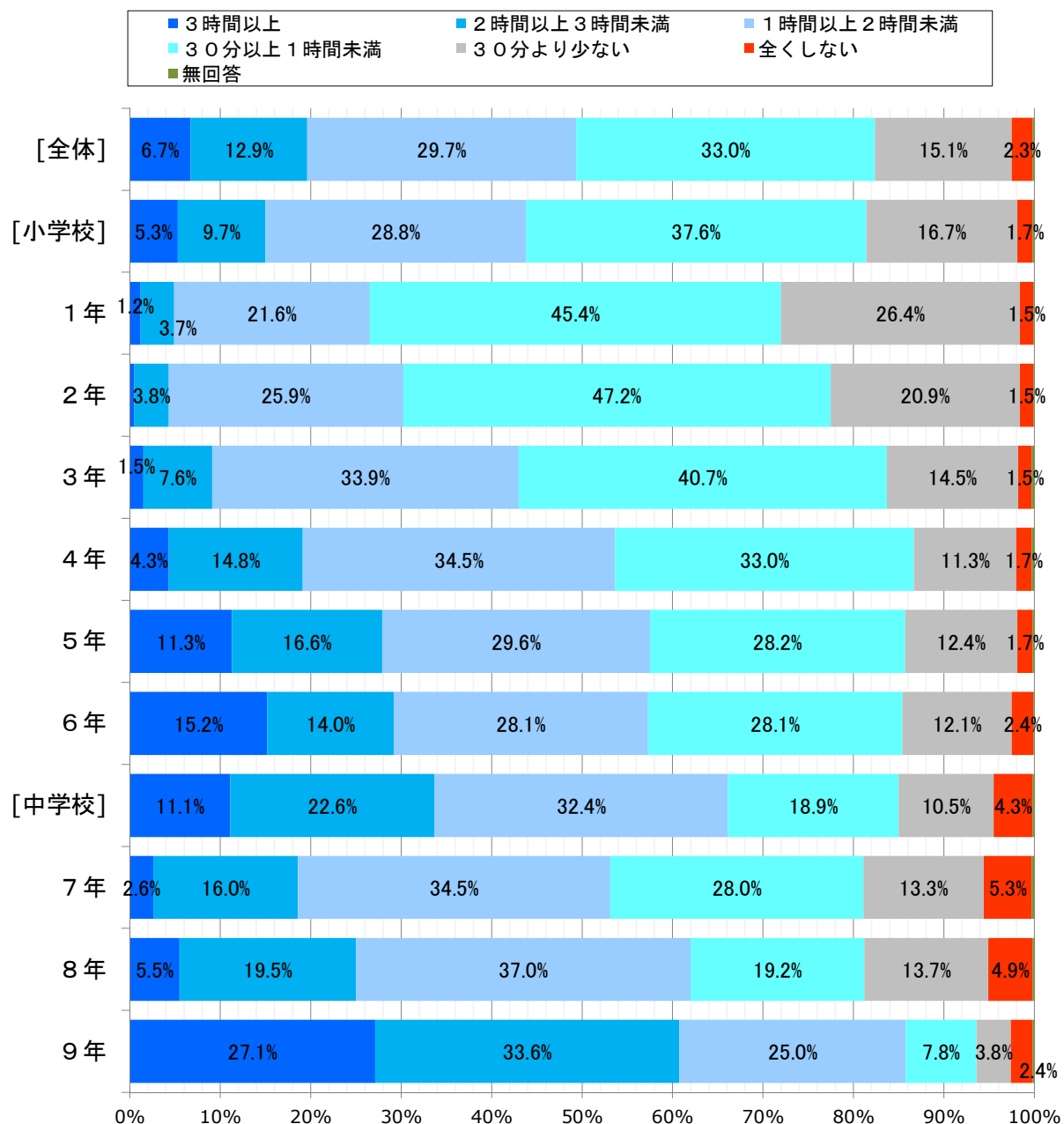
いじめの問題について、家庭で話し合う機会をもつようにしている家庭は、小学校では82.5%、中学校では79.8%である。

設問15 自転車の乗り方等、交通安全について家庭で話し合う機会をもつようになっている。



自転車の乗り方等、交通安全について家庭で話し合う機会をもつようになっている家庭は、小学校では89.8%、中学校では80.2%である。

設問16 学校がある日の一日の家庭での学習時間(塾や家庭教師を含む)は平均してどのくらいですか。

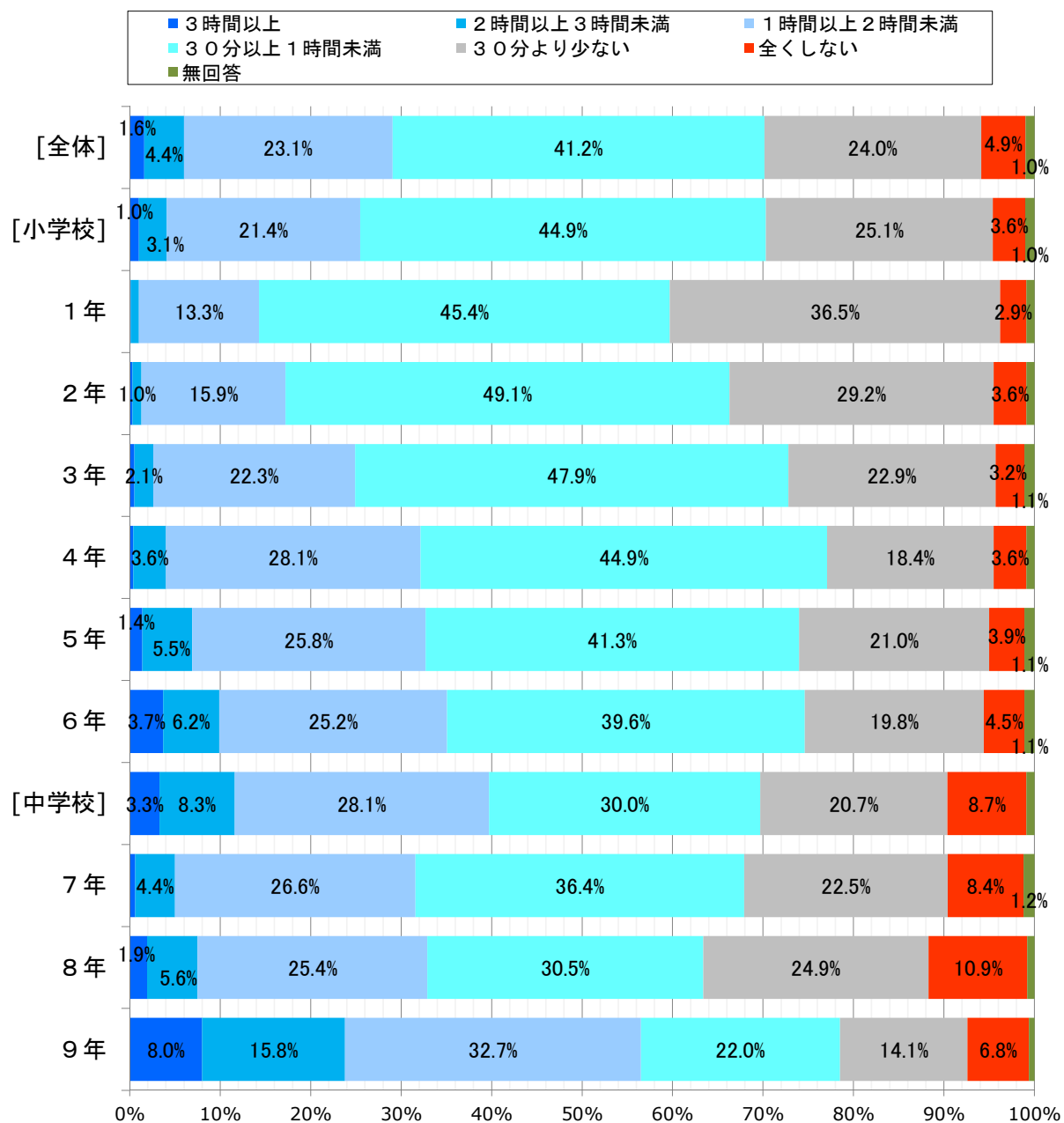


学校がある日に、家庭で全く勉強をしない子どもの割合は、次のとおりである。

全体	2.3%	小学校	1.7%	中学校	4.3%
【学年別】					
1年	1.5%	2年	1.5%	3年	1.5%
4年	1.7%	5年	1.7%	6年	2.4%
7年	5.3%	8年	4.9%	9年	2.4%

小学校に比べ、中学校では家庭で全く勉強をしない子どもの割合が高い。

設問17 その内、塾や家庭教師を含まない家庭での学習時間は平均してどのくらいですか。



学校がある日に、（塾や家庭教師を含まない）家庭で全く勉強をしない子どもの割合は、次のとおりである。

全体 4.9%    小学校 3.6%    中学校 8.7%

【学年別】

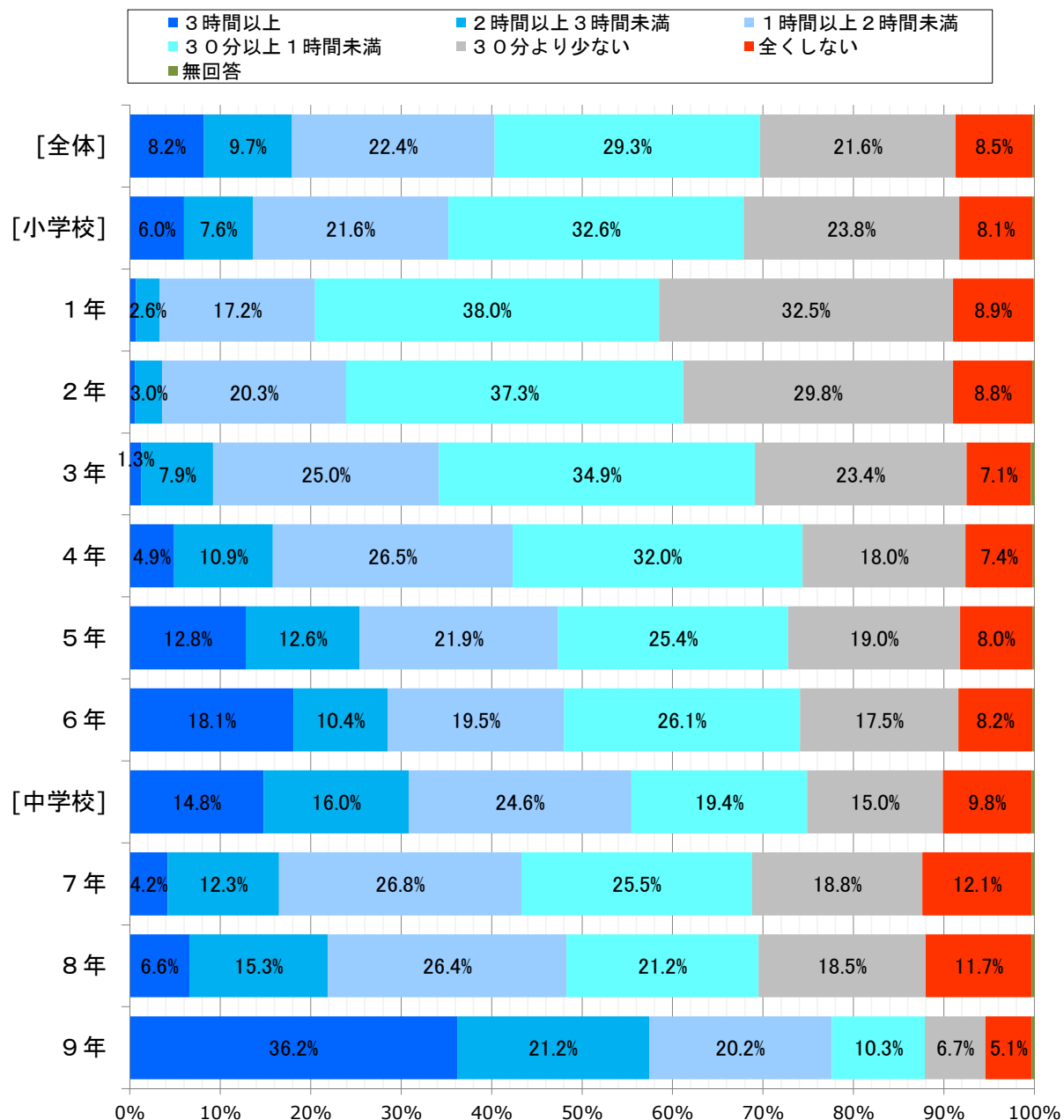
1年 2.9%    2年 3.6%    3年 3.2%

4年 3.6%    5年 3.9%    6年 4.5%

7年 8.4%    8年 10.9%    9年 6.8%

小学校に比べ、中学校では家庭で全く勉強をしない子どもの割合が高い。

設問18 学校がない日の一日の家庭での学習時間(塾や家庭教師を含む)は平均してどのくらいですか。



学校がない日に、家庭で全く勉強をしない子どもの割合は、次のとおりである。

全体 8.5%    小学校 8.1%    中学校 9.8%

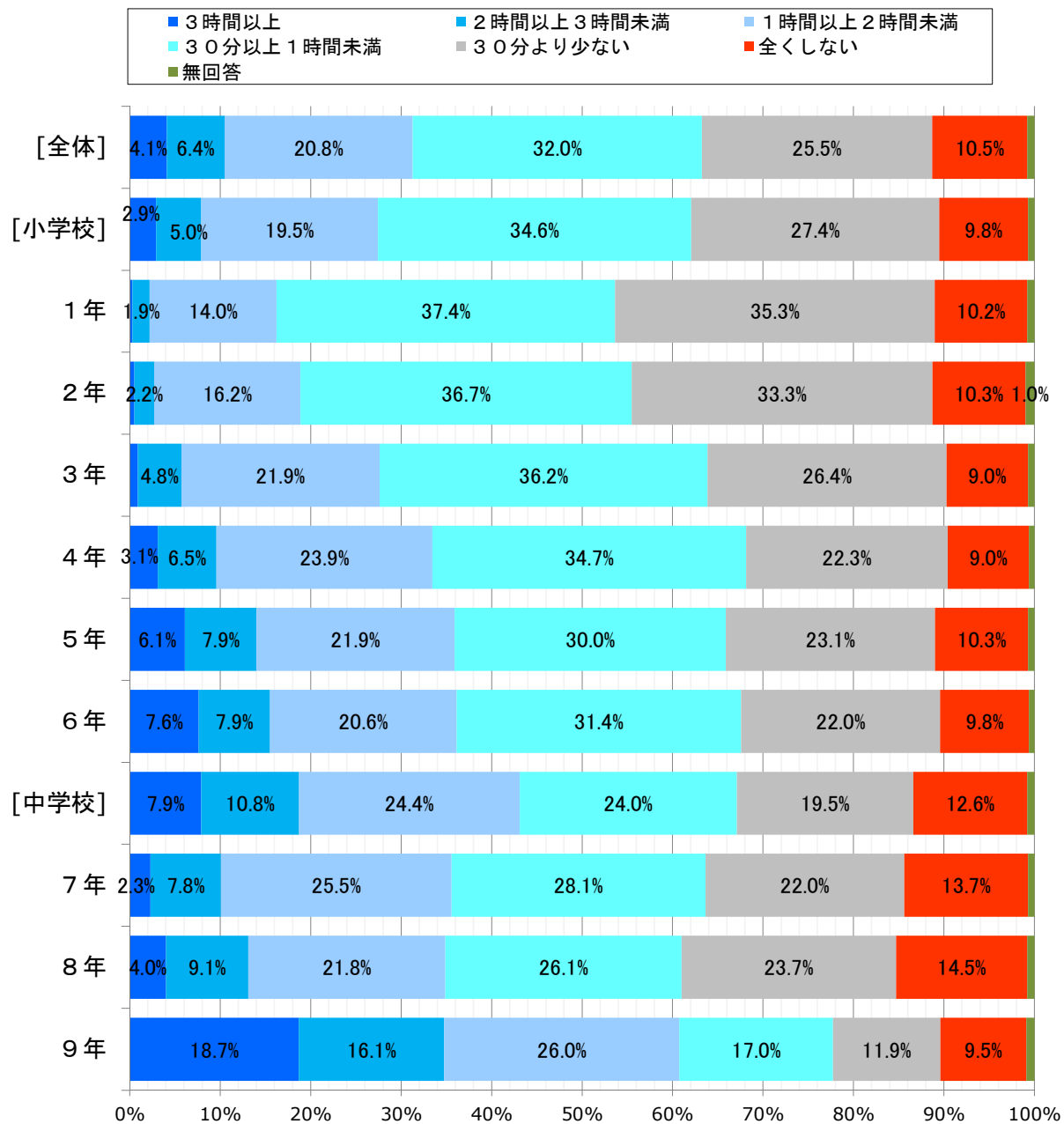
【学年別】

1年 8.9%    2年 8.8%    3年 7.1%  
 4年 7.4%    5年 8.0%    6年 8.2%  
 7年 12.1%    8年 11.7%    9年 5.1%

小学校に比べ、中学校では家庭で全く勉強をしない子どもの割合が高い。



設問19 その内、塾や家庭教師を含まない家庭での学習時間は平均してどのくらいですか。



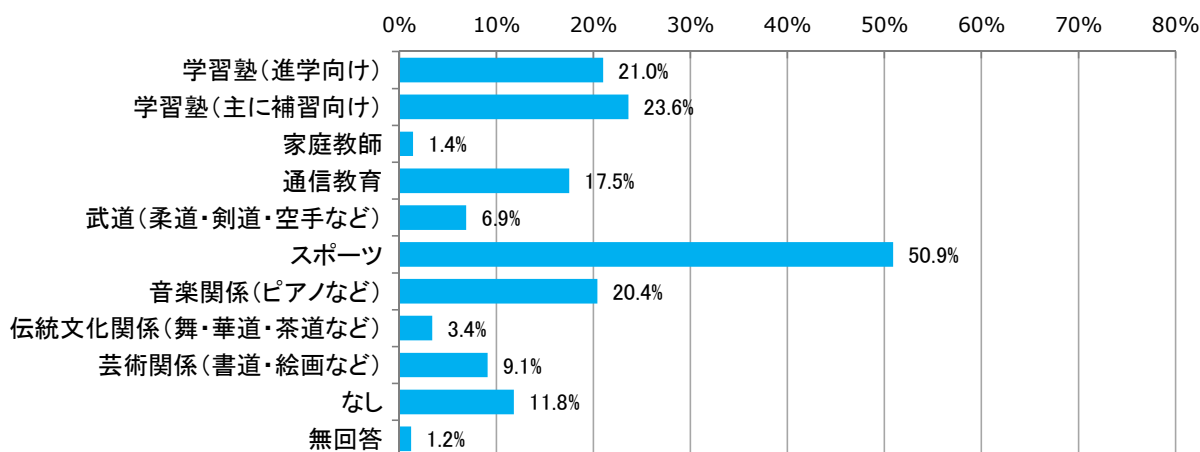
学校がない日に、（塾や家庭教師を含まない）家庭で全く勉強をしない子どもの割合は、次のとおりである。

全体	10.5%	小学校	9.8%	中学校	12.6%
【学年別】					
1年	10.2%	2年	10.3%	3年	9.0%
4年	9.0%	5年	10.3%	6年	9.8%
7年	13.7%	8年	14.5%	9年	9.5%

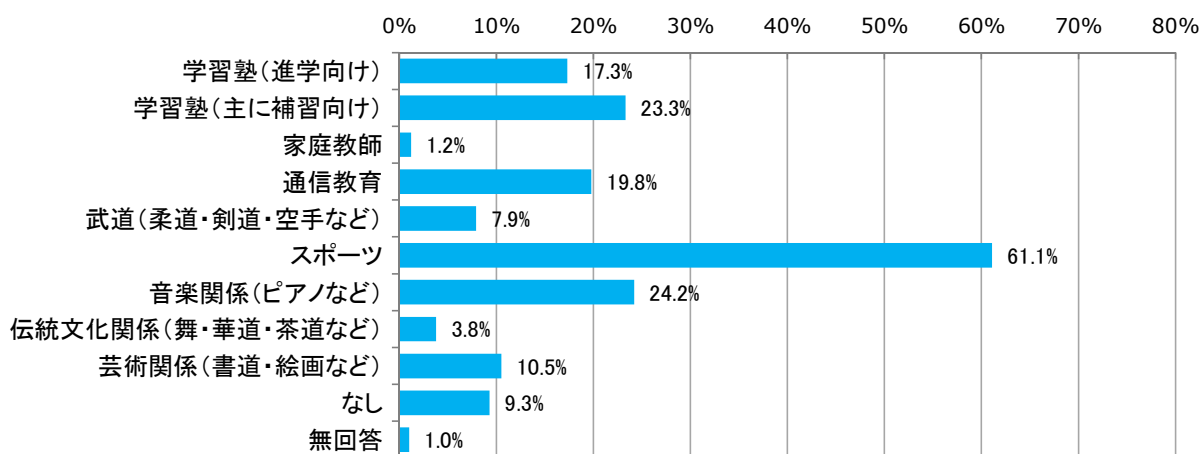
小学校に比べ、中学校では家庭で全く勉強をしない子どもの割合が高い。

設問20 学校以外にどのような塾、習い事をしていますか。現在行っているものをすべてを選んでください。

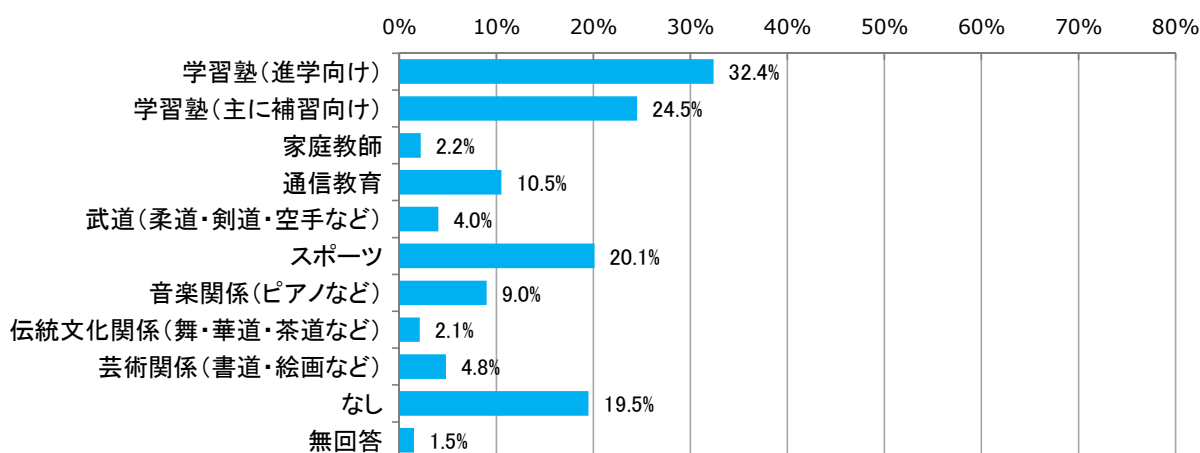
### [全体]



### [小学校]

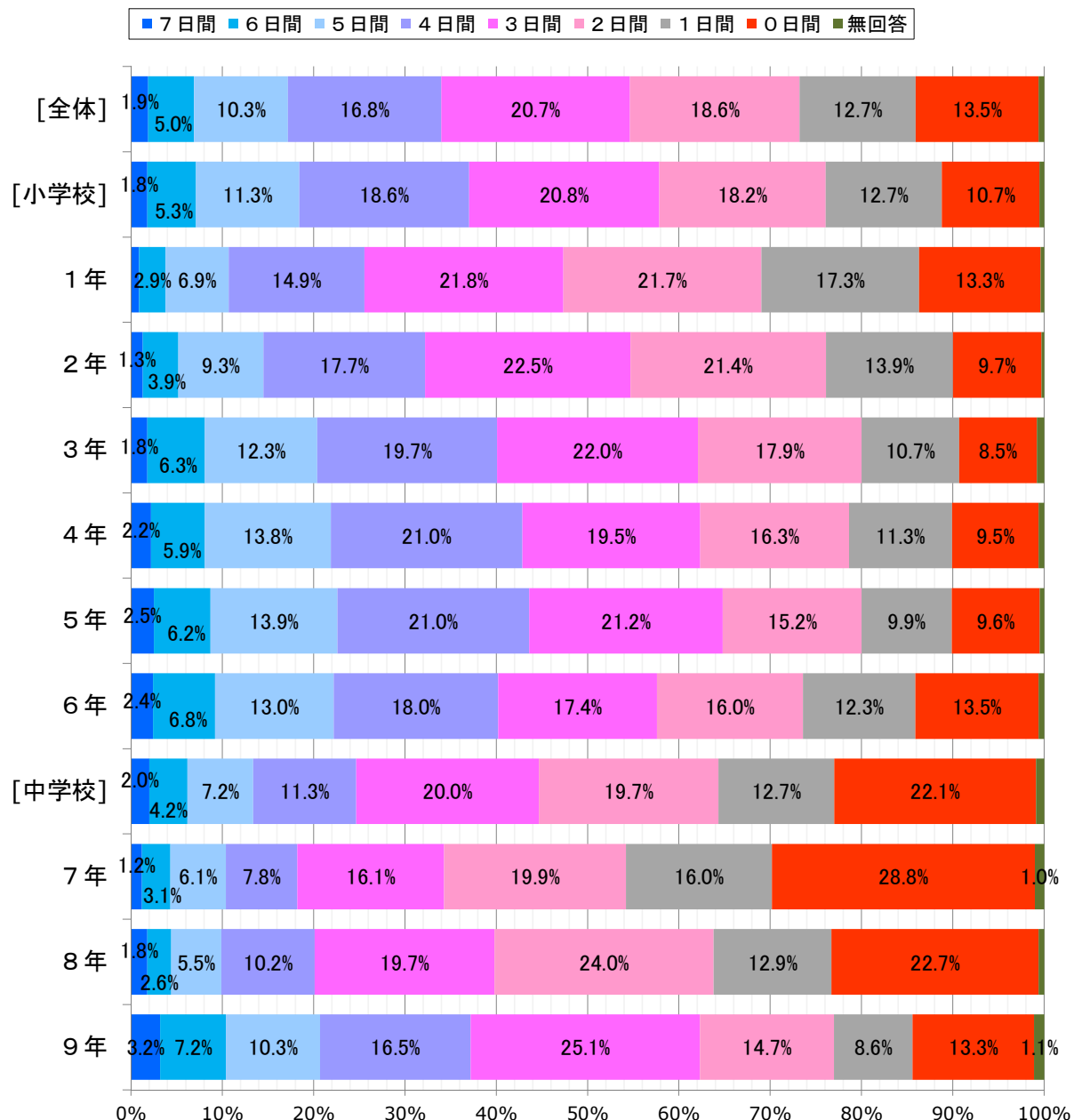


### [中学校]



学習塾（進学向け）に通っている子どもの割合は、小学校では17.3%、中学校では32.4%である。学習塾（主に補習向け）に通っている子どもの割合は、小学校、中学校ともに20%を超えている。学校以外で習い事としてスポーツをしている子どもの割合は、小学校では61.1%、中学校では20.1%である。また、塾や習い事をしていない子どもの割合は、小学校では9.3%、中学校では19.5%である。

設問21 1週間のうち、塾や習い事を何日間行っていますか。



塾や習い事をしている子どもの割合は、次のとおりである。

全体 85.9%    小学校 88.7%    中学校 77.1%

【学年別】

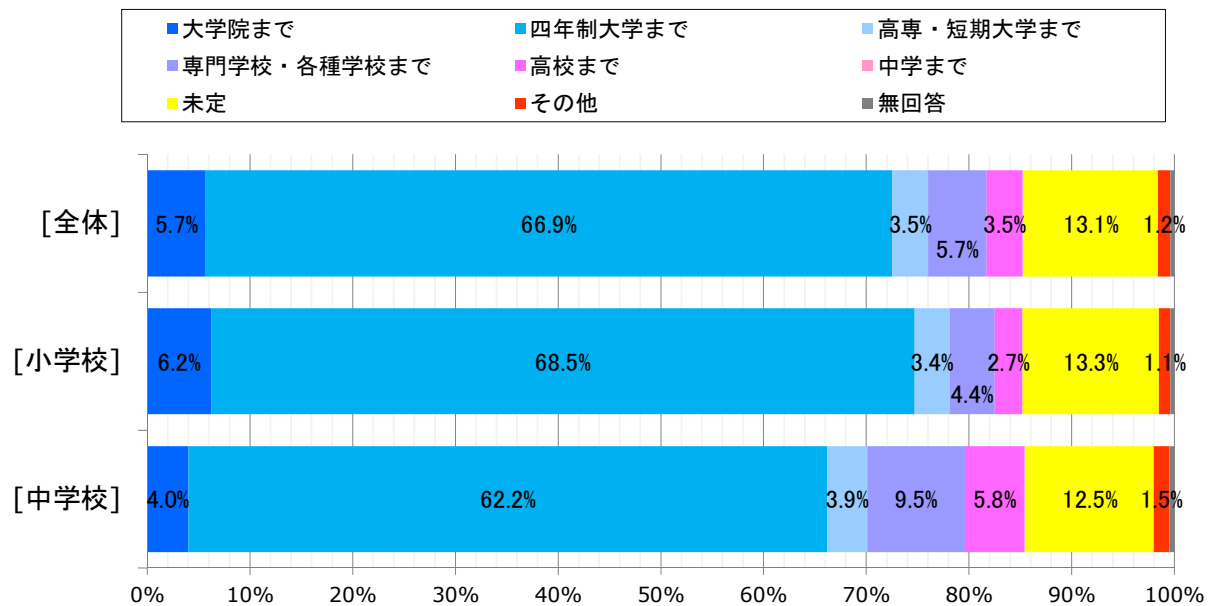
1年 86.3%    2年 90.0%    3年 90.7%

4年 90.0%    5年 89.9%    6年 85.9%

7年 70.2%    8年 76.7%    9年 85.5%

小学校に比べ、中学校では塾や習い事をしている子どもの割合が低い。また、小学校では、3日～4日行っている割合が高いのに対し、中学校では、2日～3日行っている割合が高い。なお、中学校では、学年が上がるにつれ、塾や習い事をしている割合が高くなっている。

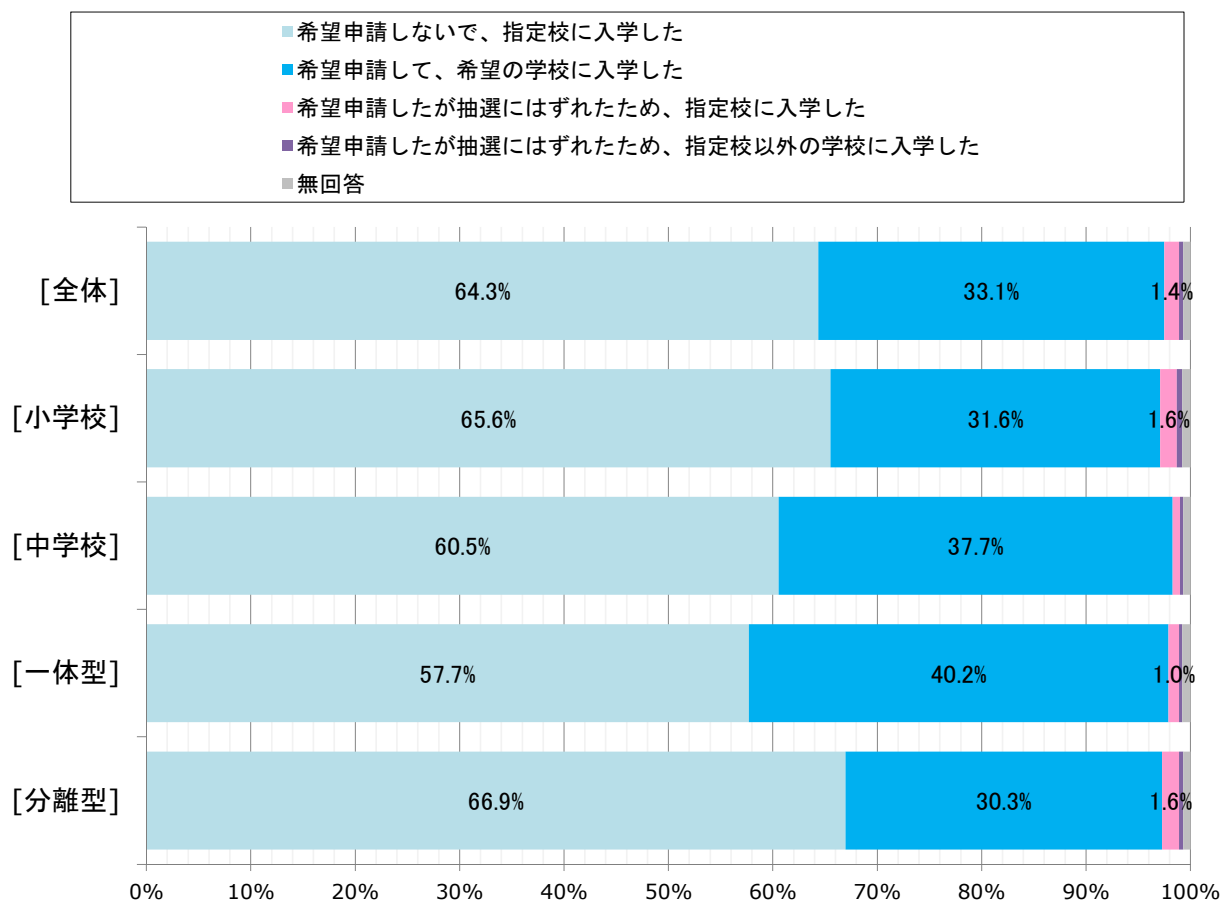
設問22 お子さんを将来どこまでの学校に進学させたいとお考えですか。



小学校では74.7%、中学校では66.2%の保護者が、四年制大学以上まで進学させたいと考えている。

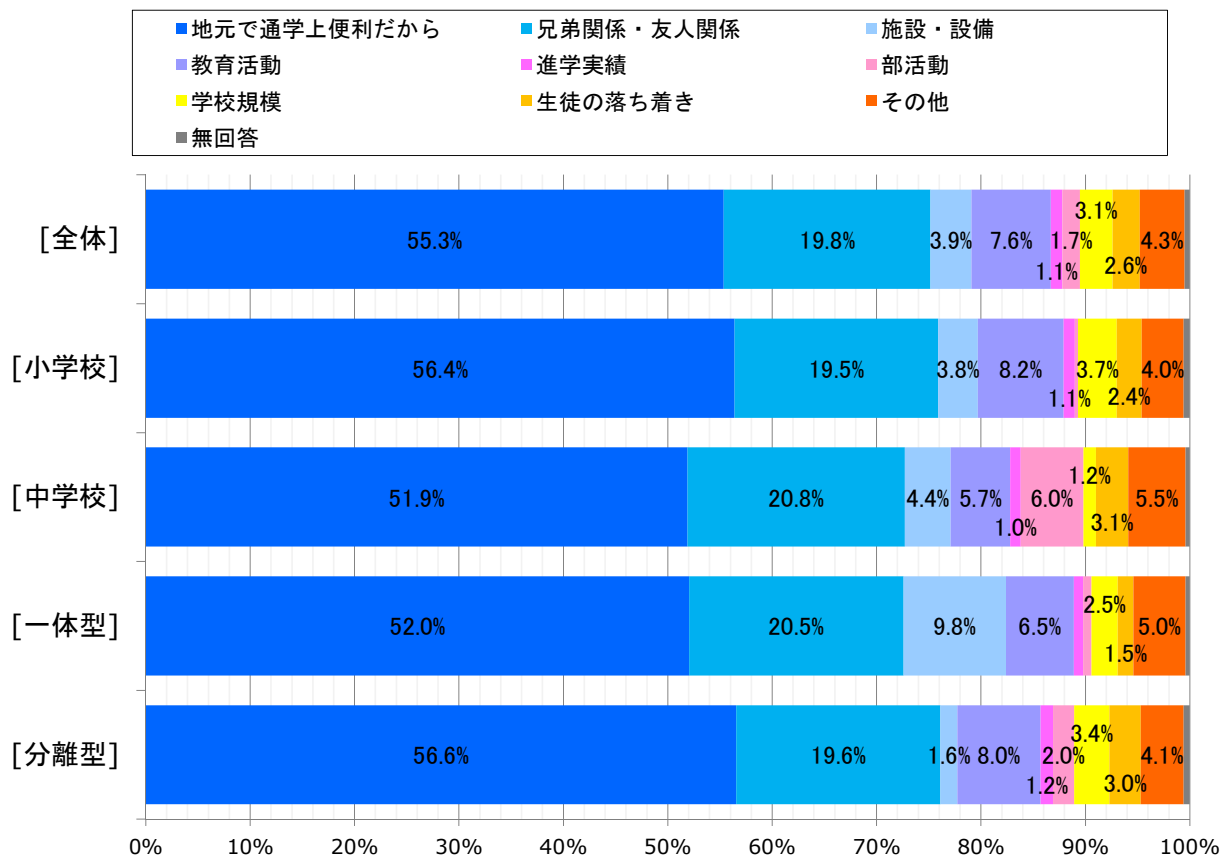
## [B. お子さんが通っている学校の選択について]

設問23 学校を選択する際、指定校以外を希望申請しましたか。また、結果どこに入学しましたか。



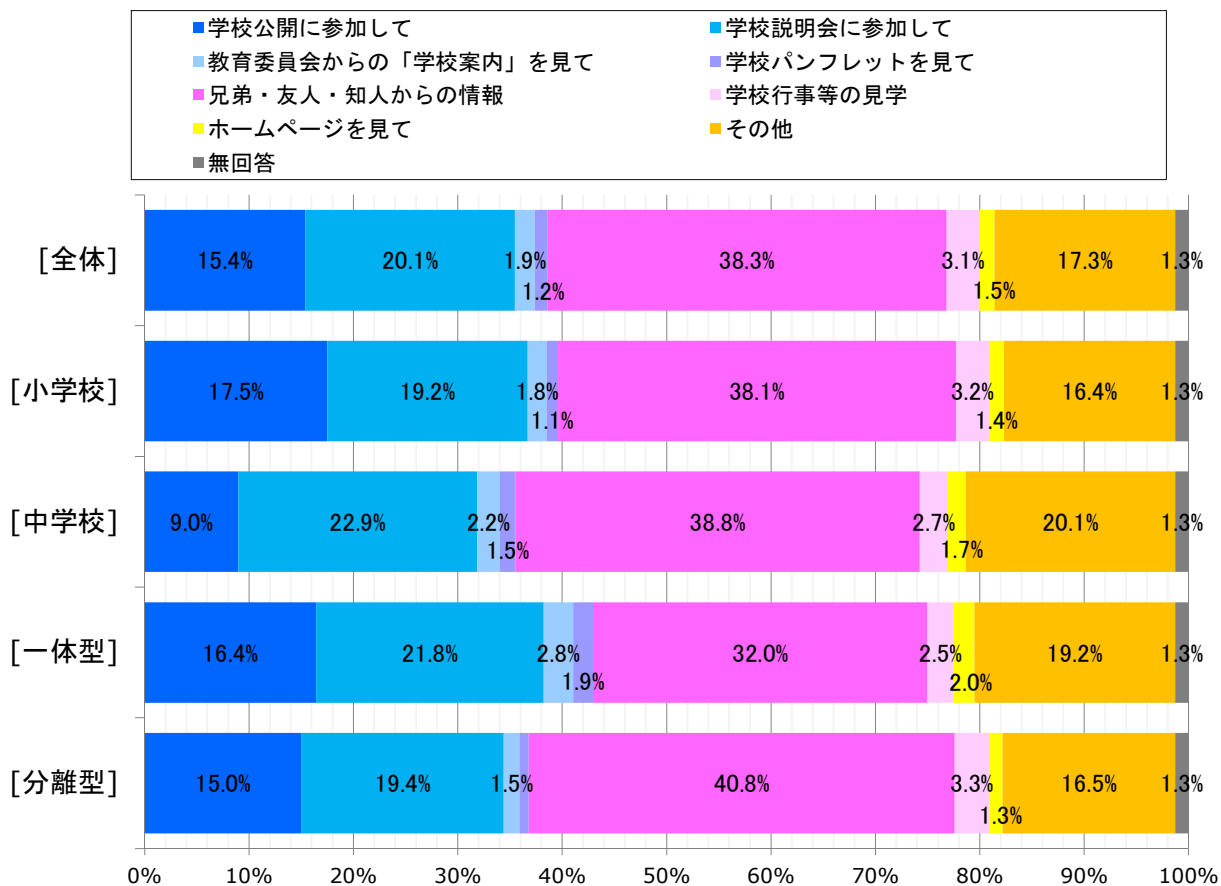
小学校・中学校ともに、学校選択制を利用し、希望申請により指定校以外に入学した割合は30%以上である。また、一体型では40.2%、分離型では30.3%が利用している。

設問24 学校を選択する際、最も重視したことを1つだけ選んでください。



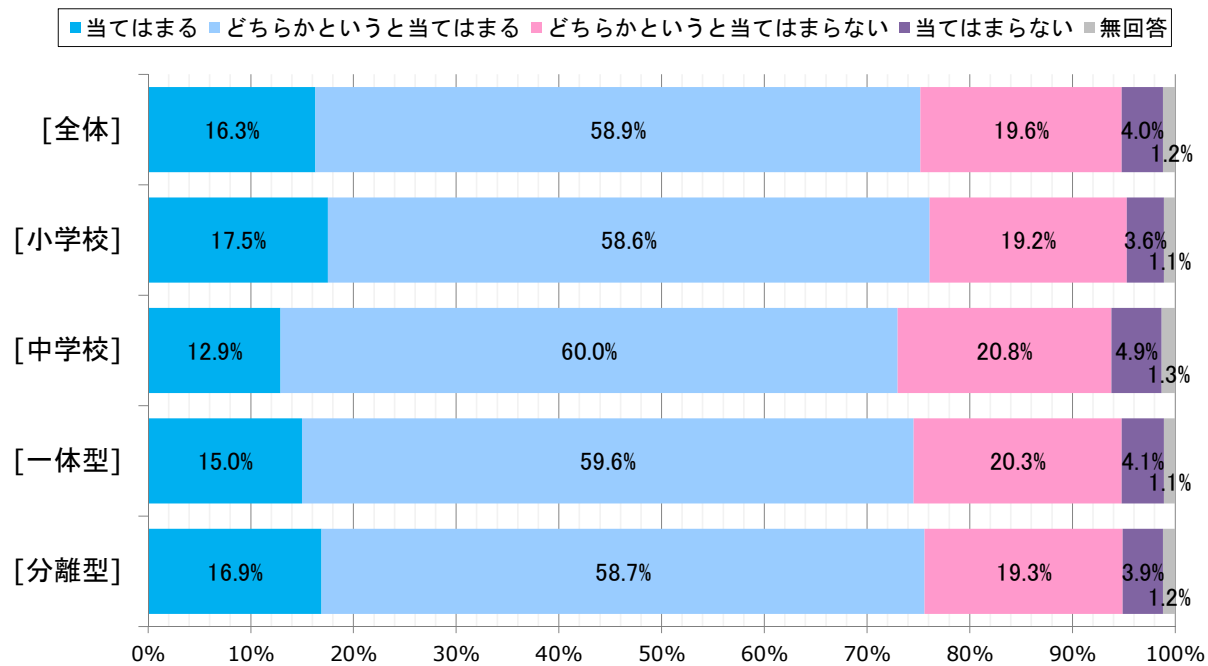
学校選択の理由として最も多いのは、小学校・中学校、一体型・分離型ともに「地元で通学上便利だから」である。次に多いのは、「兄弟関係・友人関係」となっている。

設問25 学校を選択する際、最も重視した情報を1つだけ選んでください。



小学校・中学校、一体型・分離型ともに、学校選択をする際に最も重視した情報は「兄弟・友人・知人からの情報」で、次いで「学校説明会」の順になっている。

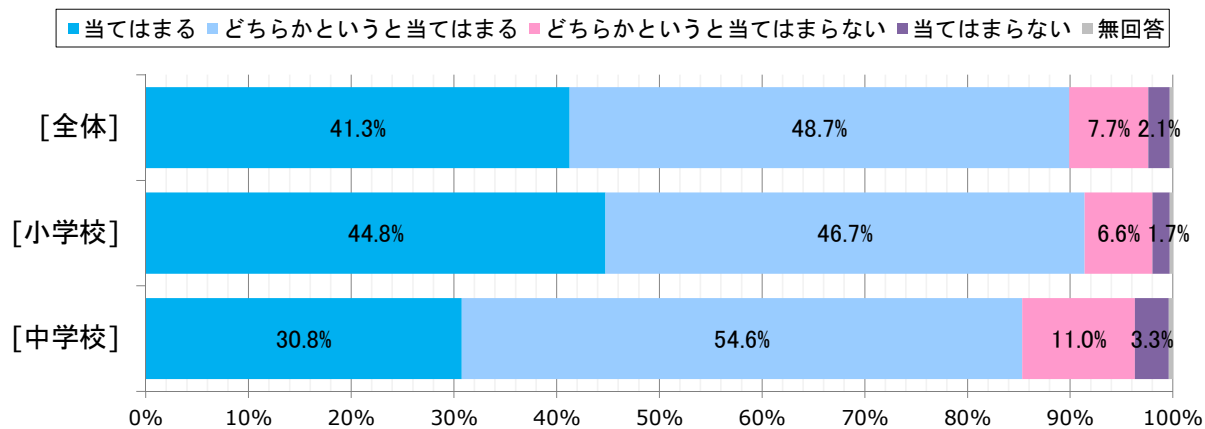
設問26 現在公開されている学校情報は学校を選択するには十分な内容である。



現在公開されている学校情報を学校を選択するには十分な内容であると考えている保護者は、小学校では76.1%、中学校では72.9%である。また、一体型・分離型ともに、70%以上である。

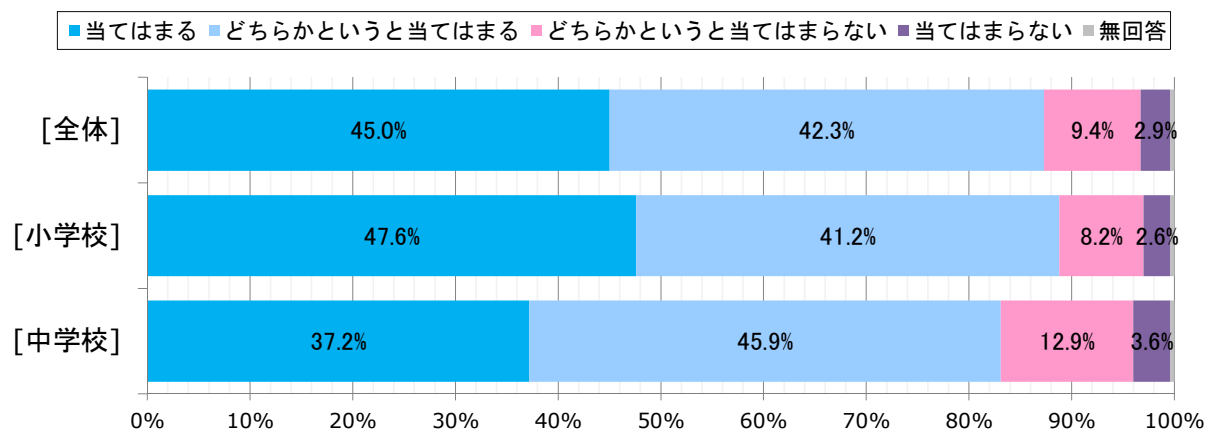


設問27 現在通っている学校に満足している。



小学校では91.5%、中学校では85.4%の保護者が、現在通っている学校に満足している。

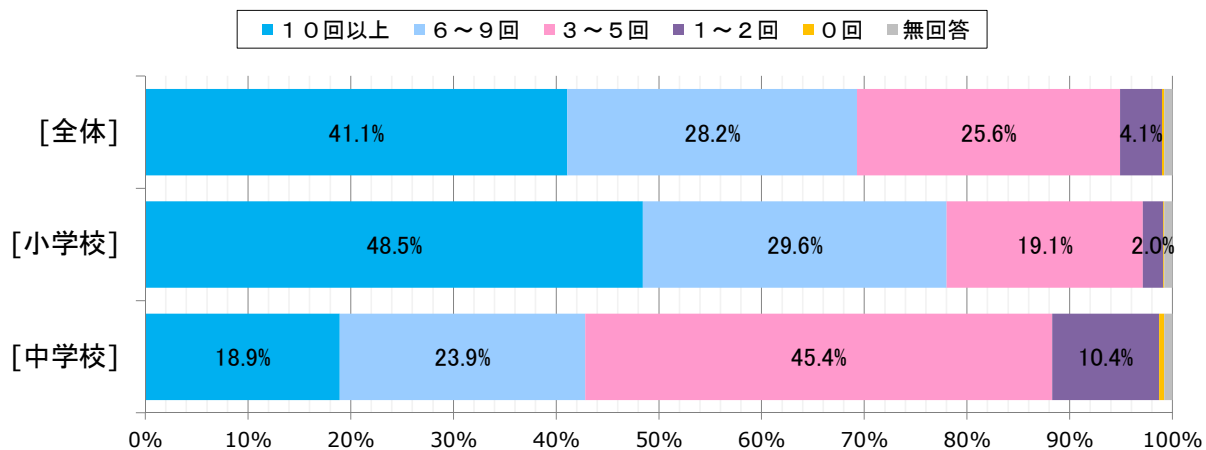
設問28 学校を選択することについて、保護者の責任を感じている。



学校を選択することに責任を感じている保護者は、小学校では88.8%、中学校では83.1%である。

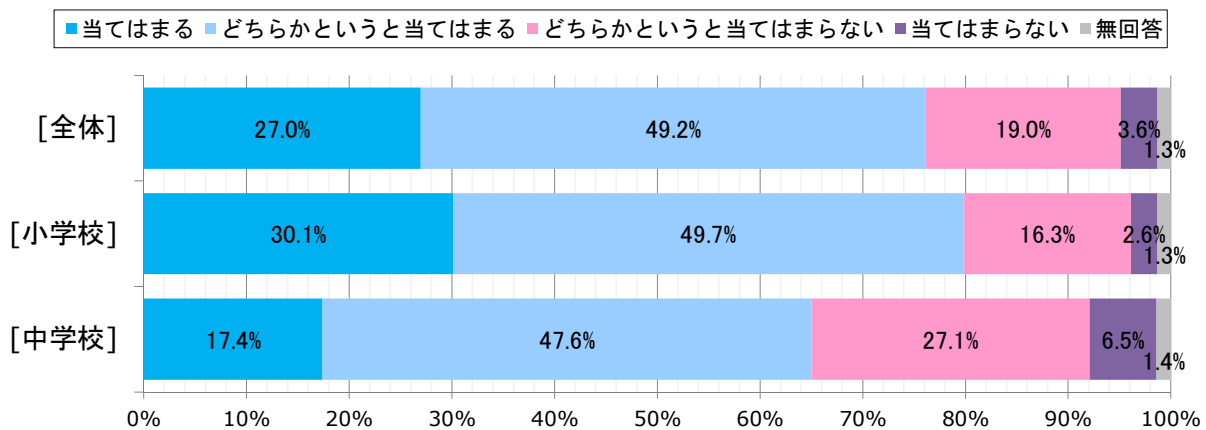
### [C. 学校に対する保護者のお考えについて]

設問29 お子さんが通っている学校に、この1年間で何回くらい行きましたか。



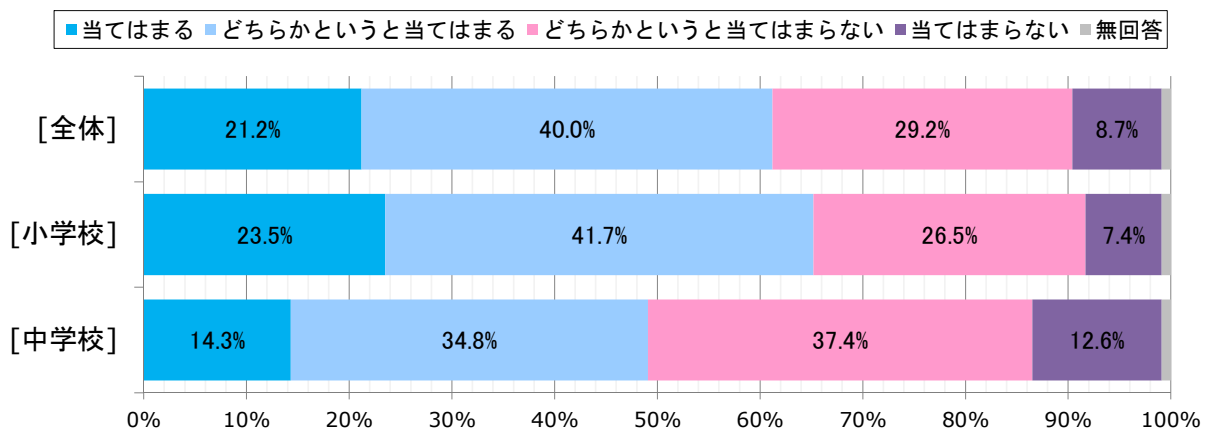
1年間に学校に10回以上行った保護者は、小学校では48.5%、中学校では18.9%である。中学校では3~5回行った保護者が45.4%であり、最も多い割合である。

設問30 学校の活動に協力してきた。



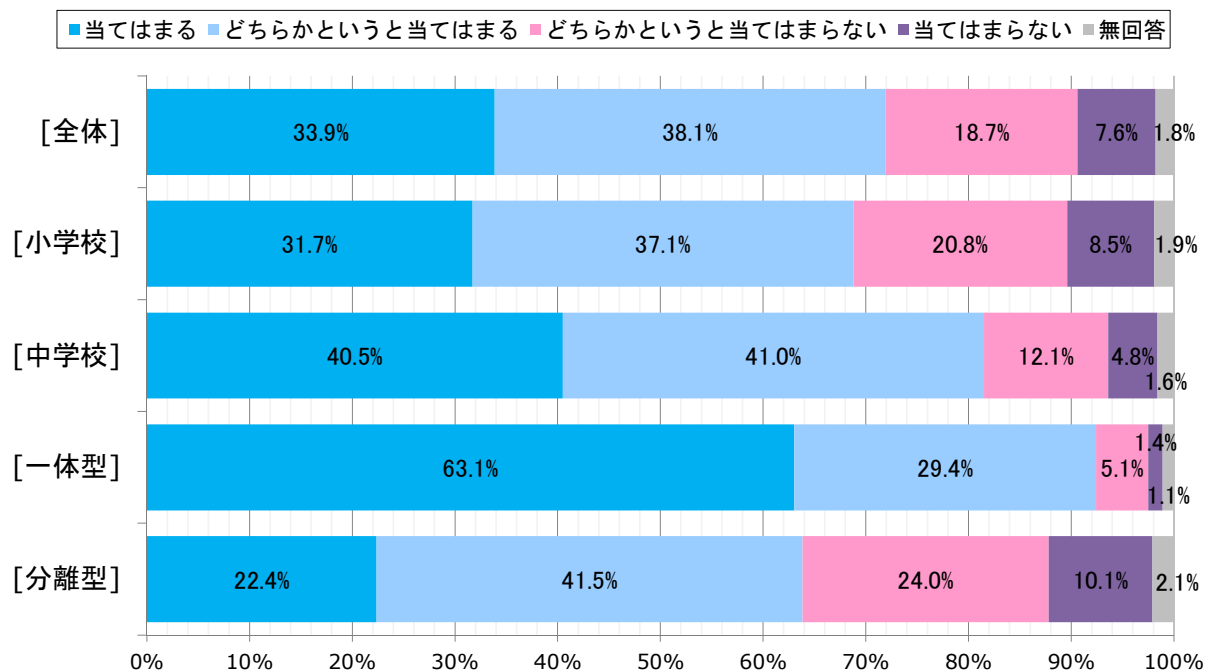
学校の活動に協力してきたと考えている保護者は、小学校では79.8%、中学校では65.0%である。

設問31 PTA活動に積極的に参加してきた。



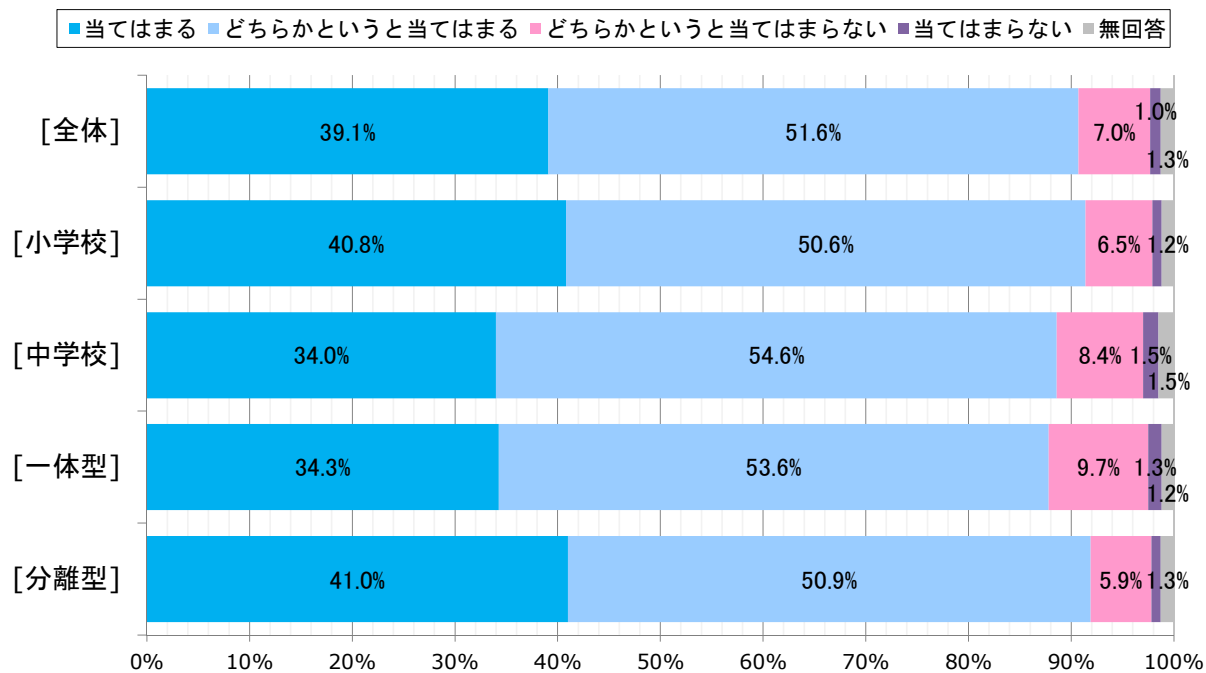
PTA活動に協力してきたと考えている保護者は、小学校では65.2%、中学校では49.1%である。

設問32 お子さんの通っている小学校(中学校)は中学校(小学校)と連携している。



小学校と中学校が連携していると感じている保護者は、全体で72.0%である。とりわけ中学校では81.5%、一体型では92.5%と連携していると感じている保護者が多い。

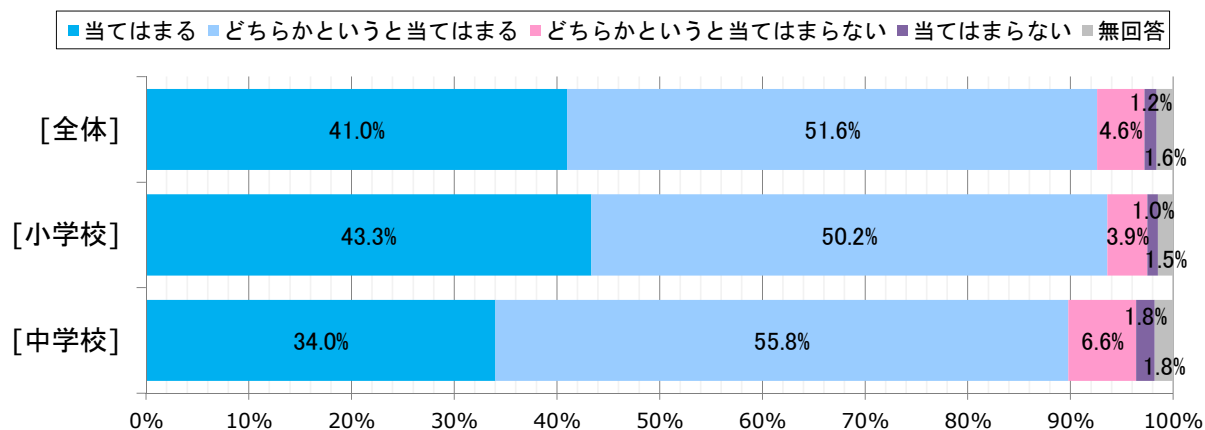
設問33 お子さんの通っている学校は、地域と連携している。



地域と連携していると感じている保護者は、全体では90.7%であり、小学校・中学校、一体型・分離型いずれも85%を超えている。

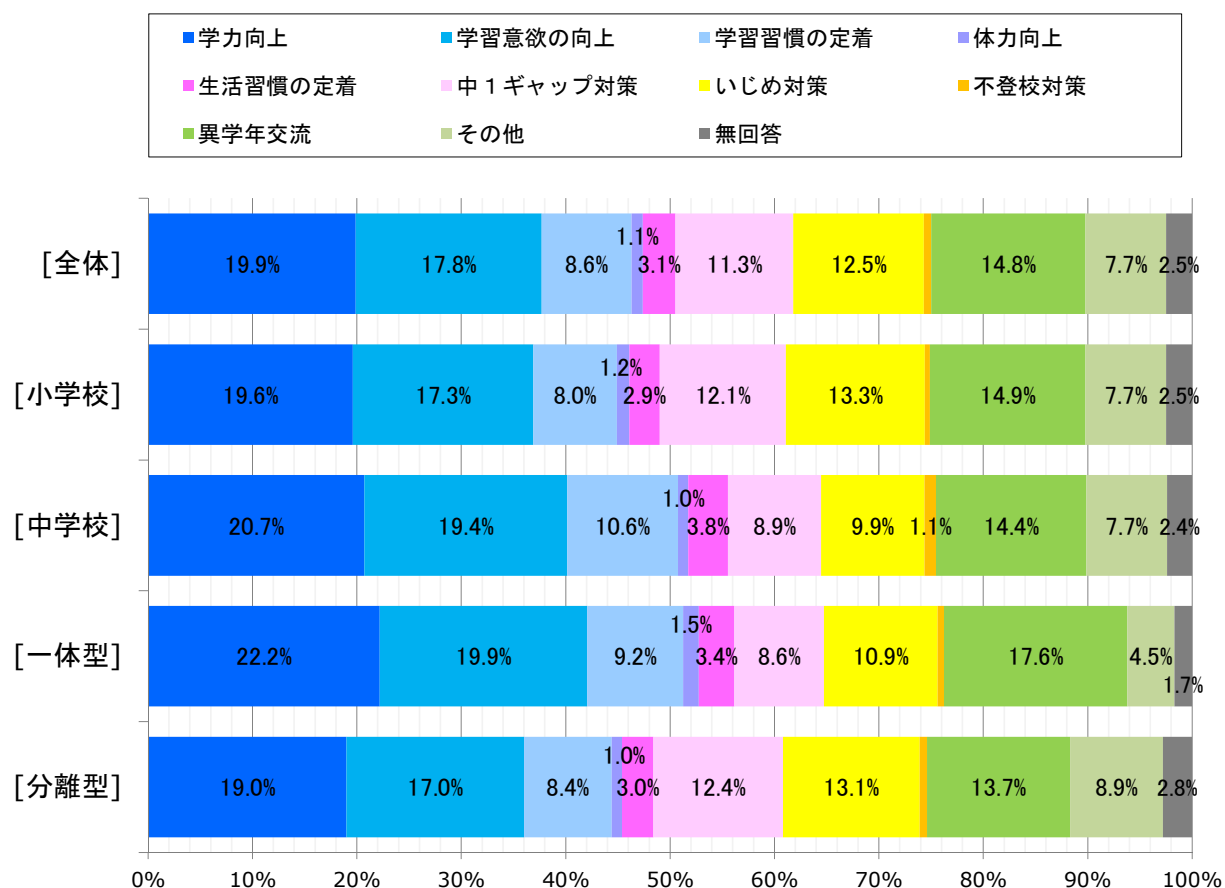
## [D. 品川区の教育施策について]

設問34 品川は教育に力を入れていると思う。



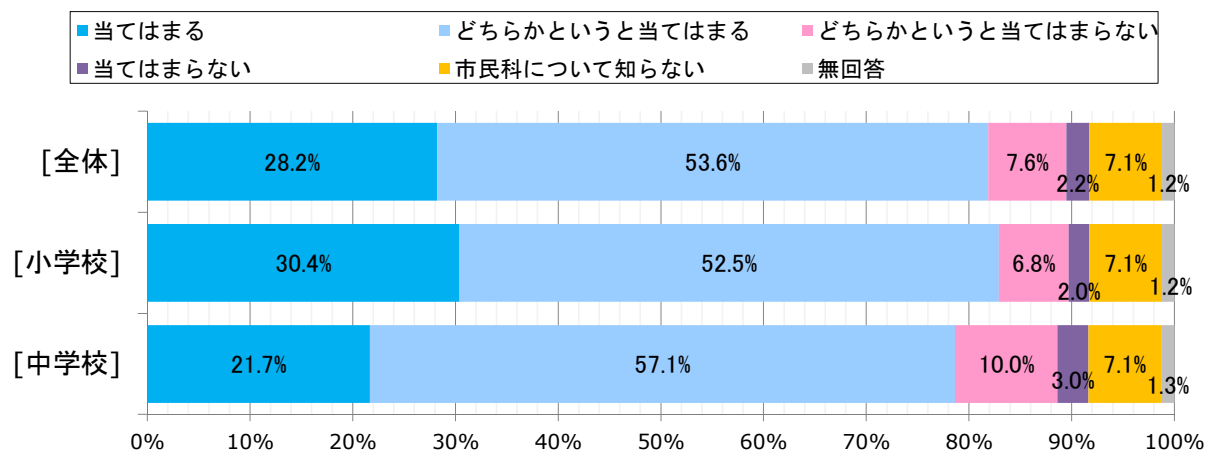
品川区は教育に力を入れていると感じている保護者は、小学校では93.5%、中学校では89.8%である。

設問35 小中一貫教育に最も期待することを1つだけ選んでください。



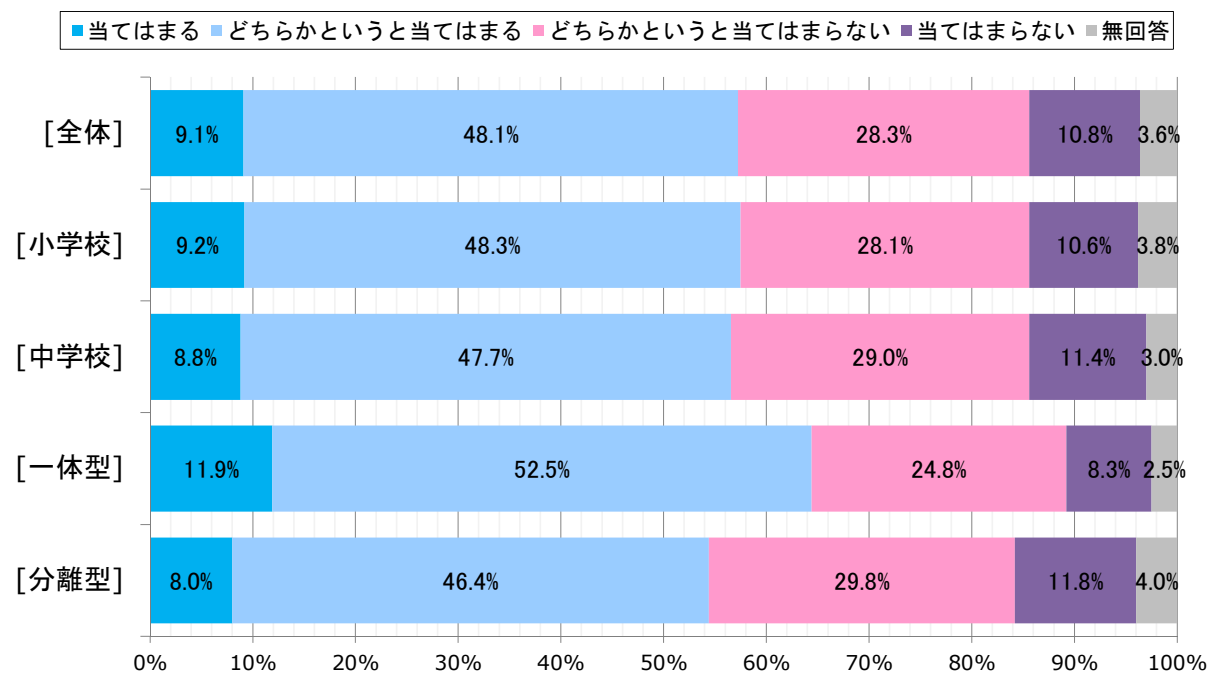
小中一貫教育に期待することで最も多いのは、小学校・中学校、一体型・分離型ともに、「学力の向上」である。次に多いのは「学習意欲の向上」、3番目に多いのは「異学年交流」となっている。

設問36 区独自の市民科は、よい学習だと思う。



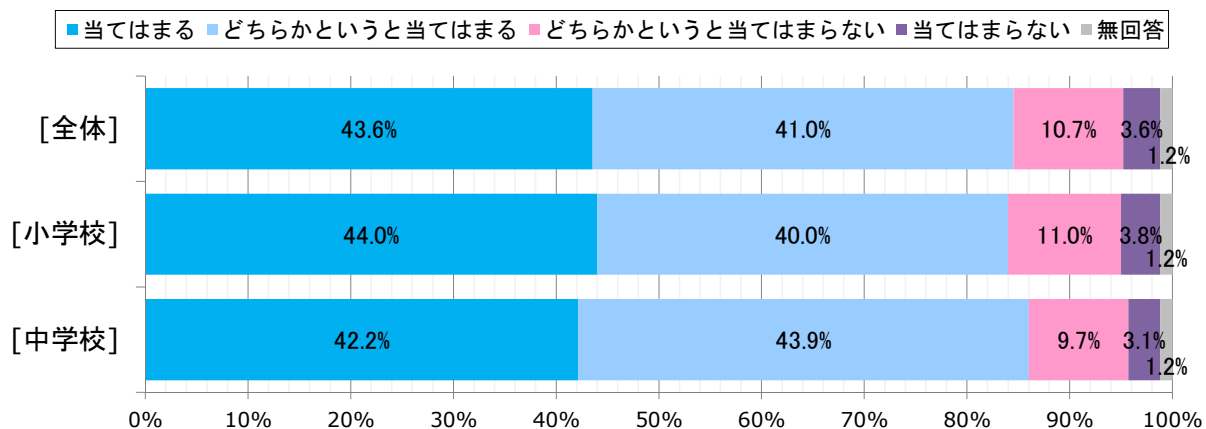
区独自の市民科をよい学習だと思っている保護者は、小学校では82.9%、中学校では78.8%である。

設問37 義務教育を4・3・2年のまとまりで考えることは、子どもの学びや発達段階に合っている。



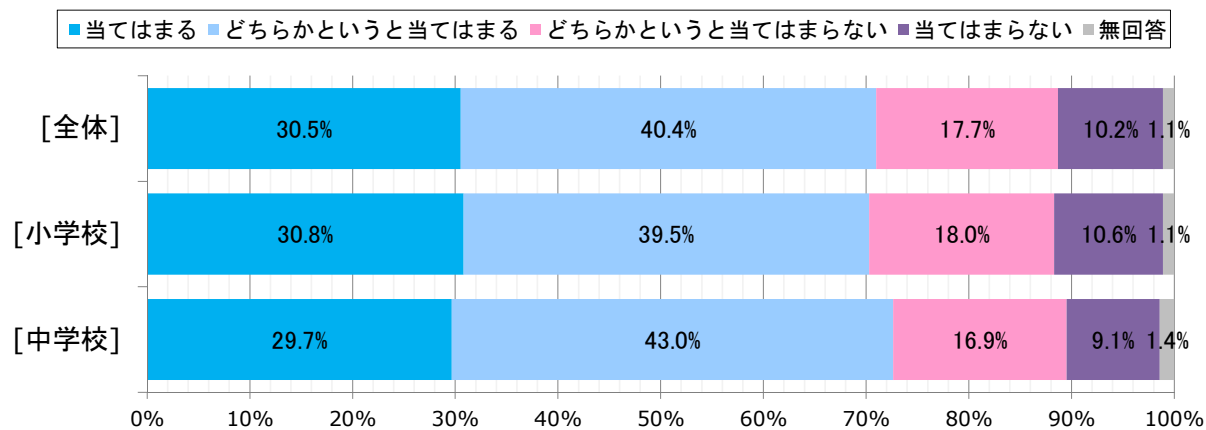
義務教育を4・3・2年のまとまりで考えることは、子どもの学びや発達段階に合っていると思っている保護者は、小学校・中学校ともに55%以上である。また、一体型の64.4%と比べると分離型は54.4%と10ポイント低くなっている。

設問38 他地区より授業時間を増やしていることは良いことだと思う。



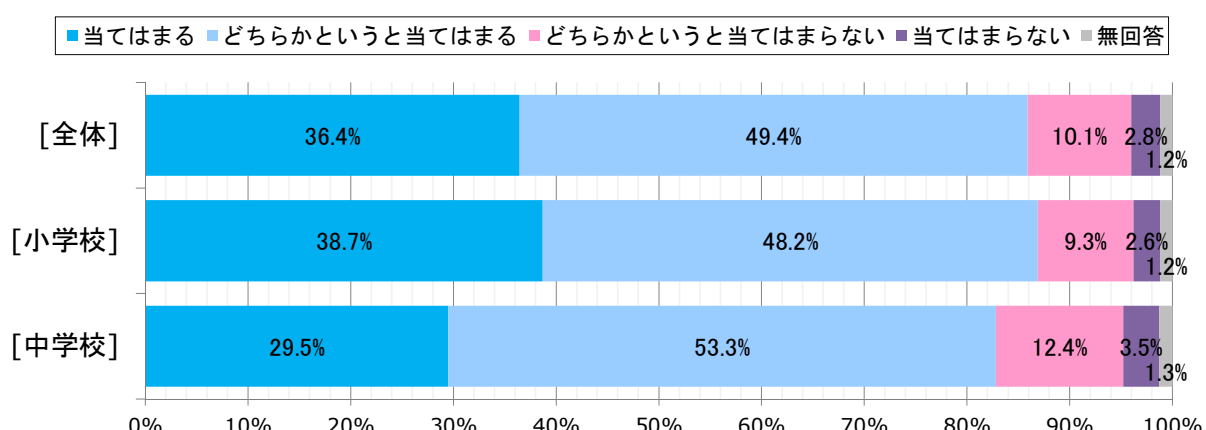
他地区より授業時間を増やしていることを良いことだと思っている保護者は、小学校・中学校ともに80%を超えている。

設問39 学校選択制は良い制度だと思う。



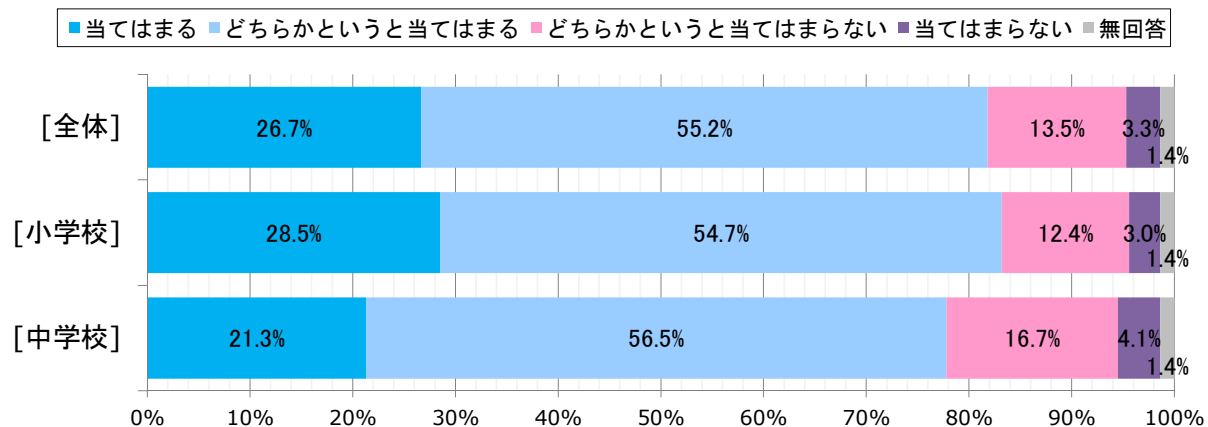
学校選択制を良い制度だと思っている保護者は、小学校では70.3%、中学校では72.7%である。

設問40 外部評価は学校の改善に有効であると思う。



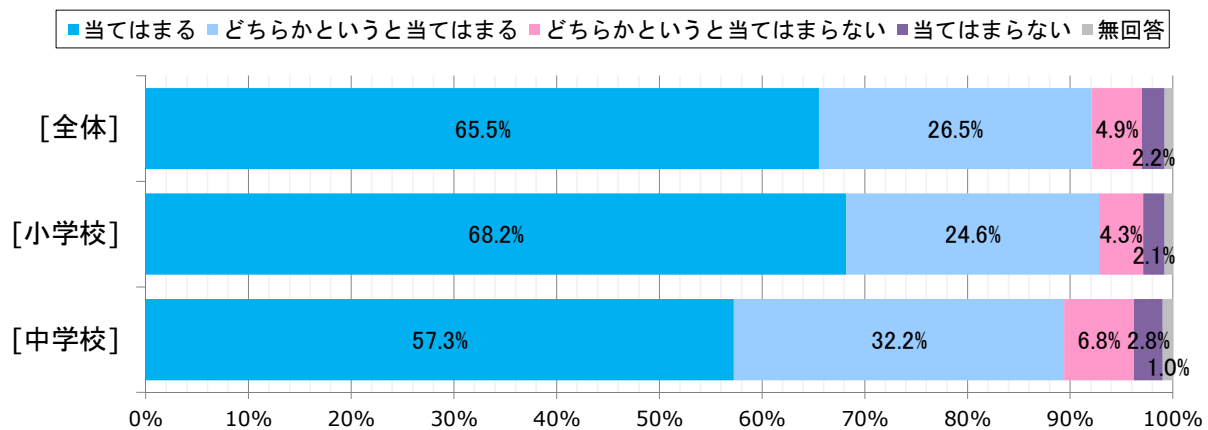
外部評価が学校の改善に有効であると思っている保護者は、小学校・中学校ともに80%を超えている。

設問41 区独自の学力定着度調査は子どもの学力向上に有効であると思う。



区独自の学力定着度調査は子どもの学力向上に有効であると思っている保護者は、小学校では83.2%、中学校では77.8%である。

設問42 低学年からの英語科教育は良い取組だと思う。



低学年からの英語科教育については、小学校では92.8%、中学校では89.5%の保護者が良い取組だと思っている。

注記

1. 数値の表記のない項目は、1%未満である。
2. 表中の「一体型」とは、施設一体型小中一貫校である「日野学園」「伊藤学園」「八潮学園」「荏原平塚学園」「品川学園」「豊葉の杜学園」の6校の合計である。
3. 表中の「分離型」とは、前項の施設一体型小中一貫校6校を除く小学校・中学校の合計である。